
プロカレ

沙柚奈

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ブロカレ

【Nコード】

N9003D

【作者名】

沙柚奈

【あらすじ】

ブログにハマった・・・どこにでも居る中学3年生の平凡な女の子に舞い込んだ・・・ちょっと濃いめの恋バナ

プロローグ（前書き）

軽くエロイかもです。

ブログ

パソコンっていいよね

ネットっていいよね

ウチ大好き。だって楽しいもん

わかんない事は何でも調べられるし

友達のHPに行ったり、コメしたり

凄く楽しい。

最近ウチはブログを始めたんだ。

最初と違ってハマってる。

それにウチに素敵な出会いを与えてくれた。

ちよつと聞いてくれるかな・・・

ウチの恋バナ

1頁 雨のちくもり

中学校生活も残り1年ともなると、こうなんてゆーか・・・

忙しさってゆーの??? 一段と増すよね。

主役級の働きをしなきゃだめだから。

『もゆ!!!! 早く行くよ???!!』

この言葉でいつきに現実世界へ引き戻される。

生活委員なんてやるんじゃないかった。。。。

親友その1の>武内弥子<の甘い言葉に騙されて一緒に生活委員なんてやってる。

弥子の目的はわかってる・・・。

委員長の>大垣由宇哉<を見るためだ。

確かにイケメンだ・・・ってかサワヤカ系?????

でも小さい時からずっと幼馴染なんてもんをやってるウチにとった
ら見飽きた顔(笑)

ってか弥子彼氏居るじゃん・・・超ラブラブじゃん。

本人は目の保養♪♪なんて言ってるけど・・・どーだかね。

めんどくさい委員会も終わりウチは急いで家に帰る。

そりゃもう凄いスピードで。

部屋に飛び込んですぐにパソコンをつける。

最近【ブログ】を始めた。キツカケはただ日記をつけたかったから。

中学校の思い出を日記に残したいとずっと思ってた。1年生の時から・・・。

でも字を書くのがめんどくさくて、結局はつけてなかった。

けど最近我が家にパソコンとゆー素晴らしいモノがやってきた。

お母さんもお父さんもほとんど使わない。小4の弟はパソコンなんかよりも友達と外で走り回

ってる事に興味があるらしい。思い切って自分の部屋にパソコンを置いてくれるよう頼んだ。

意外とあっさり許可が出た。たまに母親が調べたい事があると言っ
て使っている。

でも何の問題も無い。ほとんど使うのはウチだ。

日記のつもりだったから最初プロ友さんなんて興味無かった。

ただ、日記が書きたかった。

でも、初めて記事にコメントが付いたのを見た時、こんなに嬉しいのは久しぶりだって位に

嬉しくなった。それからウチはプロ友さんを作るようになった。

積極的ではないから、まだ少ないけど、その分凄く仲良くしてくれてる。

記事も見られてる事を少しだけ意識して書くようにもなった。

今日もまたコメントがきてる。

2 頁くもつてくもる

きていたコメントは10件。

読みながら返事を返す。

返事を返すのは大変だけどコミュニケーションって感じがして嬉しくなる。

それに、色んな人の考えが聞けるからやっぱり楽しい。

コメントボックスを開いてみた。

最近仲良くなったトシと名乗る人からのコメントがほとんどだった。

もゆが素顔を始めて公開した記事にコメントがきていた。

『もゆちゃん可愛いね。タイプかも オレも公開してるから見てみて』

>> そんな事無いよ!! ウチなんてブサイクだってば!! トシ君公開してたんだね。見てみるよ

コメントを投稿してトシのブログを見に行った。

わぁ・・・メツチャカッコイイ!!!!!!!!!! 何か・・・爽やか系って感じ。

プロフを見たら大学生ってなってるけど・・・高校生くらいに見

えるなあ・・・。

早速コメントを書き込んだ。

【トシ君カッコイイね!!!!!!】

投稿してから1階に飲み物を取りにおりた。

ペットボトルを持って戻ってきてパソコンを見たらさっきのコメントに返事がきてた。

>>カッコイイって??ありがとう♪

何か・・・チャットしてるみたいじゃん。

これ以上コメント返しようがないなあ・・・自分のブログに戻ろう♪

ゲストブックにNEWの文字があったからクリック♪

トシから内緒で投稿があった。

内緒での投稿なんて初めてだ・・・すごい気になる・・・!!!!!!

もゆは飲み物を一口飲んでから読み始めた。

3頁 日は突然差す

ドキドキしながらゲストブックを開いた。

映し出されたアバターでトシだという事がわかった。

『何かチャットみたくなったよね。オレさっき学校から帰って来てさ』

でさ、直接メールのやり取りしない???無理にとは言わないから考えておいて』

文章をゆっくりと理解しながら読んだ。こんな誘いをしてくる人は初めてだったから。

どーすればいいんだろ。。。トシの事は信用しているつもり。

だけど、直接やり取りをすると話が変わってくる。

最近のニュースももゆの判断を鈍らせる原因になった。

だけど、【してみたい】気持ちがあるのも事実だった。

& a m p ; # 1 2 3 1 0 : 直接やり取りしようなんて初めて言われ

ました。不安な事もあるけど、お願いします。& a m p ; # 1 2 3
1 1 ;

なんて訳のわからない返事をしてしまった。

スグに返事がきた。返事と言うよりはアドレスが来た。

画面に映し出されたケータイのアドレス宛てにメールを作成した。

まだ完全に信用しきれなかったからパソコンから送る事にした。

ケータイもパソコンもそんなに変わらないのに。。。

送信ボタンを押してしばらく何もする気になれなかった。

もし悪用何かされたら。。。今更不安に押しつぶされそうだった。

でも、トシからの返事を読んでそんな心配は忘れてしまった。

とても優しい真っ直ぐの言葉。文章なんてどーとでも偽れる。。。

何てわかってるけど

何だか安心出来た。

それからしばらくメールでやり取りをする内にいつの間にかケータイでメールをするように

なっていた。

そんなある日。。。。トシから一通のメールが届いた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9003d/>

ブロカレ

2010年10月17日04時36分発行